

100日修行とは…

日蓮宗の荒行堂は、真冬の100日間にわたり、1日7回の水行や読経、厳しい食事制限のもとで行われる過酷な修行で世界3大荒行に数えられます。これを5度成満した者には「伝師相承」の称号が与えられます。今回は、この修行を5回達成された僧侶をお迎えし、極限の体験から得た気づきや学びについてお話しいただきます。

会場 泉大津商工会議所2階大ホール

※駐車場には限りがございますので公共交通機関でお越しください

講師プロフィール

妙忠山 慈眼寺 住職 石川 泰皓 氏

(泉大津市戎町11-13)

同寺は応永年間に創建され、日誠上人により法華道場として再興。身延直末寺として「身延の隠居寺」とも称され、地域に親しまれる古刹です。

平成 7年 日蓮宗僧侶資格取得

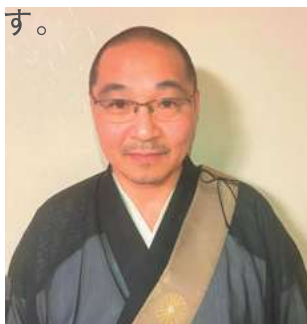
平成10年 日蓮宗大荒行堂 初行

平成16年 日蓮宗大荒行堂 再行

平成21年 日蓮宗大荒行堂 参行

平成27年 日蓮宗大荒行堂 四行

令和 4年 日蓮宗大荒行堂 五行



2025年
5月

21日
(水)

19:00～
21:00

100日の
修行で得たもの
～仏教の教えを通じて～

申し込み
問合せ先

泉大津商工会議所（泉大津市田中町10-7）
TEL/0725-23-1111 FAX/0725-23-1115
Mail/ info@izumiotsu-cci.or.jp

WEB申込みは
コチラ



令和7年5月度 経営交流会例会

100日の修行で得たもの ～仏教の教えを通じて～

(R7.5.21)

事業所名		携帯番号	
受講者名		E-mail	

ご記入いただいた情報は、本事業に使用し個人情報が外部へ漏れることが無いようにします。